

2016年(平成
28年)1月号

一般社団法人沖縄国際マングローブ協会

2013年から始まったマングローブ講座(参加費無料)を県内各地で開催しています。

いつでも、どこでも、興味がある人がいれば開催します。

マングローブの知識を深めることを目的としたステップアップマングローブツアーが11日、パナ公園管理事務所と名蔵アンパルで開かれ、観光ツアーガイドなど20人余りが参加した。

マングローブの知識学ぶ ツアーガイドら20人余参加



マングローブの生態について説明を受けるステップアップマングローブ講座の参加者ら=11日午後、名蔵アンパル(沖縄国際マングローブ協会提供)

マングローブの生態を40年以上研究している中須賀常雄氏が講師を務め、道路工事によって海水の流入量が増え、マングローブが枯死した西表島のケースなどを紹介し、「マングローブだけでなく、山や畑も含めて川の流域全体をどう維持管理していくかが重要」と指摘した。

名蔵アンパルではマングローブ林を見学し、中須賀氏の説明を受けた。

第4回マングローブ講座
2015年12月11日(金)石垣島にて
12月13日(土)八重山毎日新聞社提供

第3回マングローブ講座
2015年7月14日(火)名護市屋我地島にて



繁茂しているヒルギダマシについて話し合う。手前がヒルギダマシ



河口付近で枯損するオヒルギ
石垣市通路川

